

「平成29年7月九州北部豪雨」で被災された方へ お見舞い申し上げます。

当地区は被災地に隣接しながら、大きな被害に見まわれることがなかったことは幸いでした。しかし、この街には、今回の被災地から来られた方や、ご親戚や友人、関係者が被害に遭われた方々が多数おられます。被災地の皆様には、心よりお見舞い申し上げます。

住民組織や西ビルは住民の皆様と共に、被災された地区の方々への支援やお見舞いを実施し、今後の支援に取り組んでまいります。また高齢にも拘らず連日ボランティアに参加されるなど、夫々の方が、ご自身で考える取組をされていると思いますが、住民組織は皆様への提案等も行っており、ご意見やアイデアがありましたらお知らせください。（福元記）

★SMS住民連絡網の作成にあたり



今回、大雨時の連絡を従来のまま実施しました。SMS連絡網が出来ていれば、多くの情報伝達や、停電時の連絡も出来たと考え、作成が遅れたことを反省しています。

現在、自主防災会や西ビルと協議し、作成作業を進めています。今回頂きましたTEL番号は、区会地区役員と自主防災会の、最大4名の方で管理することになります。

「管理先が多すぎるので取消したい」と思われる方は、ご遠慮なく区会役員やコミ協事務局にお申し出ください。

★杜の風からのお知らせ

杜の風は、毎週月・金曜日に開いておりましたが、8月より変更いたします。

毎週 金曜日 14:00～16:00 場所は、従来の通りです

尚、8月18日(金)は、休みます。



皆さま、今まで通り気楽にお立ち寄りください。おまちしております。（代表高野記）

★「ノラネコ」に餌を与えないでください

最近、各街区で「ノラネコ」を見かけることが増え、また子猫連れもいるとの情報が寄せられています。美奈宜の杜のペットマナー会議から、何度かお願いしましたように、「ノラネコ」には、餌を与えないでください。街に居ついたり、繁殖をさせないように、ご協力をお願いします。

「ネコの飼育」に関する保健所の資料を、別途配布しますのでご覧ください。

★8月1日付け、市の広報「あさくら」は、休刊です。



住民懇談会報告

各街区ごとの「住民懇談会」の報告です。

新しい住民のご紹介に続き、今回の豪雨災害に関する、街の状況、住民組織の動きを報告。街内の共通テーマ「今年の『まちづくり』の進め方」、「住民見守り活動」、「周辺地域との交流と課題」を、コミ協会長、社協会長及び民生委員、区会長から報告し、各街区の課題について、質疑応答を行いました。

★共通テーマに関して

★今年の『まちづくり』の進め方：現在の中心テーマは、医療と介護の体制作り、移動手段の確保です。医療と介護は、健生病院に熱心に取り組んで頂いています。移動手段確保は、『あし対』という名前で、前田議長の下、毎月一回の協議により実際の手段の実現を目指していると、報告されました。

★住民見守り活動：民生委員の田中さんから、各街区の高齢化の状況と民生委員の取組を紹介し、70歳以上の方を対象にして市が発行している「安心カード」についての説明がありました。社協を中心とした住民見守り活動、情報交換などの状況と、今回の被災地域への支援状況、義援金募集についての報告がありました。

★周辺地域との交流と課題：今回の災害で、周辺地域も被災し、市も復旧に手一杯で、しばらくは進展困難な状況。現在までの活動では、学校後援会費には住民の86%の世帯の賛同を得たこと、消防団については、三奈木コミ協に現状維持と伝え、消防団との調整をお願いし、同時に市にも対応に参加して頂くように要請したと報告されました。

★第1街区（7月9日）参加者：34名（30世帯）

- ・緊急連絡網の運用について質問：現状のセキュリティ確保、費用の低廉化、運用範囲の限定、番号の散逸防止など、課題がクリアできていない。当面は現状の仕組みで継続しますので、ご協力をお願いします。
- ・懇談会に不参加の方に、本日の内容を知らすため、議事録を配布したらどうか：議事録は今後とも配布しない。区会役員に直接問い合わせしてください。要旨は羅針盤にて、従来より詳細に掲載します。
- ・4月開催の「はなみの会」の報告：参加者45名。次回世話人代表は、高橋さん。

★第2街区（7月16日）参加者：41名（36世帯）

- ・『まちづくり』構想の進捗状況については、時折報告が欲しいと要望されました。
- ・今回の雨水は滝のようだった。街の構造や道路に欠陥があるのではないかと懸念し、西ビルに伝えたのご報告。
- ・その後のニチイとの話はどうなっているのか。セコム導入の条件だったと思っている。セコム導入時に、ニチイとは連動して進まない、臨時住民総会で了承されている。昨年健生病院が施設を作ろうとし断念した。見返りに訪問介護、訪問医療など、誠意ある対応をしている。ニチイと並行して対応状況を見ていく。
- ・被災支援については、被災地域の農産物を買うなどいろいろな取り組みをしたらどうかとの提案がありました。

★第3街区（7月23日）参加者：39名（32世帯）

- ・葬儀についての意見。最近家族葬で、すべてを済まされてから、西ビルや住民組織にお知らせいただくことが多くなっています。この街で生涯を終わられた方への哀悼や、残された方へのお悔やみなど、何かしらもどかしく感じています。
- ・太陽光発電所は、各計画が県の指導や今回の災害により止まっているが、中止になったわけではないとの報告。

★三奈木太陽光発電所／堀内電気計画について



昨年11月に住民組織と覚書を交わした計画によれば、今年7月までに建設が終わる予定でした。しかしお気づきのように、いまだ伐採地はそのまま、ほとんど工事が進んでいません。

堀内電気からの報告によると、予定地に遺跡が出てきて、朝倉市が本格調査を済ませ、福岡県に再度計画変更申請などの手続きをしないと着工できず、現在見通しが立っていないとの事です。今後着工の目途が立ち、変更計画を県に申請する前に、こちらに内容の説明に来てもらうように要請し、了解を取りました。

★大隈太陽光第3発電所計画について

福岡県から指導が行われ、現在、図面を変更中とのことです。承認され次第着工するとの事でしたが、変更内容について、着工前に報告をするように要望しています。また、今回の豪雨災害を受けて、計画は更に見直しされるようです。

編集後記ー 非常時の準備を！ー

昨年の30年振りの大雪や、今回の過去に経験したことのない豪雨など、どこにも責任を問うことが出来ない災害が、毎年のように起きています。7月5日は、街の道路や庭を流れる雨水の量と勢いに驚きました。また今回、住民の多くの方が、落雷による被害を受けられたようです。行政や西ビルへの対応要請は申すまでもありませんが、自分自身で非常時対策をしておくことが肝要だと、改めて感じた次第です。今回は長い停電はありませんでしたが、テレビは映らず、情報がとれなかった方は多かったようです。停電になれば電話も使えませんので、携帯電話だけは、どうしても必要です。セコムの非常ボタンを押したら、登録電話に連絡が来ます。セコムへの登録TEL番号を確認して、固定電話でしたら携帯電話への変更をお勧めします。 福元記